

2022年12月23日

奈良マラソン実行委員会事務局 御中

# 奈良マラソン2022 大会のご報告

株式会社ニューセンコーポレーション  
東罐興業株式会社

# 大会当日スケジュール

- ①開催日・・・2022年12月11日(日) 9:00 フルマラソンスタート
- ②回収箇所・・・13箇所 (コース上12箇所、競技場内1箇所)
- ③トラック台数・・・1台(2名体制)
- ④回収時間・・・10:50～15:15
- ⑤今回ご用意された紙コップ・・・給水用85,000個＋スポーツドリンク用72,500個



紙コップ回収作業車と施設車の2台で回収作業を実施しました。

# 競技場前売店



リサイクルトイレットペーパーが販売されていました。

# 競技場前給水所



廃棄箱は、中身も見え非常に分別しやすい体制が整えられておりましたが、裏側から廃棄される方がおられたため、背面にも表示があった方がよいように思われました。また紙コップ廃棄箱に樹脂のフタが入っておりました。改めて分別する事の難しさを感じました。



# ロートフィールド奈良スタート地点



競技場前 写真



スタート地点



## 給水・回収風景（第2給水所）



- ・ペットボトルに入った水を紙コップに移し替えて提供されておりました。
- ・時間通りに回収準備をして頂きました。
- ・青い袋が色濃く中身が見えづらい状況でした。
- ・最終ランナーの頃になるとスポーツドリンクと水が混載で提供されておりました。
- ・コップ回収箱に透明のフェイスマスクが入っておりました。

他給水所の作業風景です。紙コップを回収しリサイクルへ回します。

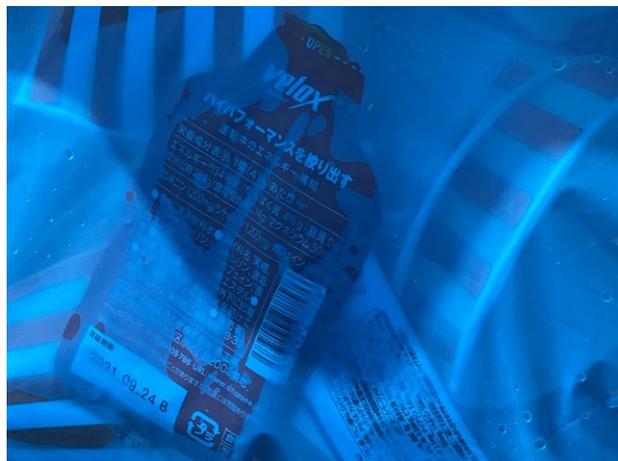


リサイクルを利用した  
トイレ紙を  
仮設トイレでご使用  
頂きました。

## 袋の内容物



・透明の袋に他の廃棄物と一緒に紙コップが多く見受けられました。



・青い袋の中に、紙コップ以外のものが入っておりました。

## ・回収時状況について

- ①全回収所にて概ねルールに則った回収を実施していただき、スムーズに進行しました。  
(紙コップ以外のものは入れない、青い袋を使用するなど)
- ②回収紙コップが透明の袋に入っており、まだ回収率を上げれる余地があると感じました。  
(第1、第2、第3、第4、第5、第6、第8、第9、第10、第11、の給水所)
- ③第3、第4給水所では、青い袋に多く異物が入っているのが見受けられました。
- ④第3給水所では、廃棄場所が2箇所(少々離れた場所)に分かれておりました。
- ⑤第7給水所は紙コップを重ねて回収していただいていたので、袋の数が他と比べ非常に少なかったです。分別も完璧にされておりました。
- ⑥回収作業が順調であった事から、後半は回収車にて約10~20分早めに各拠点に行ったが、早々に紙コップを纏めて頂いており、とてもスムーズに終わることができました。
- ⑦各所お手伝い頂きましたが、特に第12第13 給水所はみなさん積極的に、お手伝いをして頂きました。

・SDGsの国際目標、特に『つくる責任、つかう責任』の思いにのっとり、奈良マラソンが今後も活力ある豊かな未来の実現に貢献出来ますよう、私どもとしましても引き続きご協力をさせていただきたく思います。

# 紙コップリサイクルの流れ①

～紙コップからトイレトーパーへ～



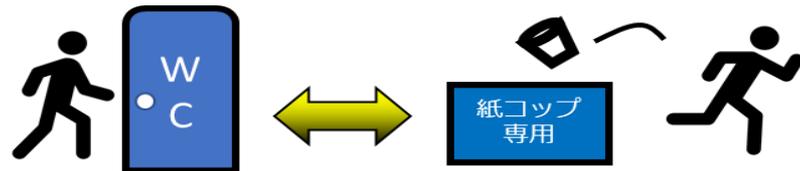
毎年  
12万4500個消費予定



資源の循環



毎年  
2400ロール消費予定



適切な  
廃棄

確実な  
分別

資源の  
再生

再生物の  
消費

適切な  
廃棄

2014  
大会



# 紙コップリサイクルの流れ②

～紙コップからトイレトペーパーへ～

